

学習指導だより

NO. 8

矢板市立片岡小学校 平成28年12月2日

12月の学習目標は「本をたくさん読もう」です。

(読書の習慣化)(図書資料の活用)

- ・図書室や学級文庫の本をたくさん読む。
- ・調べ学習に図書室の資料を活用する。
- ・調べ学習に使う資料の見付け方や活用方法を身に付ける。
- ・進んで調べ学習に取り組む。
(学年の発達の段階に応じて)



子どもを読書好きにしよう

ゲームやテレビは好きだけれど、本はなかなか読もうとしないというお子さんもいると思います。そんなときは、次のような取り組みをしてみましょう。

- ・本を手に取りやすい環境づくりをしよう。
- ・絵本から始めて本の楽しみを広げよう。
- ・スポーツ関連の本や図鑑を与えよう。
- ・書店や図書館で一緒に本を選ぼう。
- ・読み聞かせをしよう。
- ・大人も読書を楽しもう。



辞書を使わせましょう

「言葉への興味」を育て、自分から進んで学習する姿勢をつくるために、家庭での辞書引きをお勧めします。学校での指導は3年生からとなりますが、小学校低学年から辞書(国語辞典)を手取ることで、次のような力が育ちます。

- ①正しい言葉を使うようになる
- ②学ぶ意欲が高まる
- ③言葉の背後にある思いを理解し、共感する力が付く

家庭での辞書引きを習慣化させるためのポイントとして、次のように実践してみましょう。

- ・すぐに手に取れる所に辞書を置く
- ・気になることがあったら、すぐ調べる
- ・付箋に引いた言葉を書いて、辞書に貼る
(付箋を貼ると、後から確認することもでき、辞書引きが楽しくなります。)



☆家庭学習がんばりカード お世話になりました☆

10月に実施した家庭学習がんばりカード、お世話になりました。

本校では、家庭学習の目安時間を 1・2年(20分～30分) 3・4年(30～45分) 5・6年(45～60分)としております。実施した結果を見てみると、家庭学習の平均時間は、どの学年も目安時間を達成しており、子供たちの頑張っている様子が感じられました。ただ、平均時間は達成していましたが、実施時間の個人差が大きく見られました。意識の問題もあるのかもしれませんが、高学年ほど個人差が大きく見られました。また、土日の休日は、外出や部活動などの理由が考えられますが、平日に比べて学習時間が短い傾向が見られました。

子供たちの感想を見てみると、「頑張った。」「よくできた。」「これからも頑張る。」「テレビを消してやりたい。」など、自分なりにしっかり振り返って反省を書いていました。また、保護者の皆様からの言葉には、お子さんへのあたたかい声掛けや励ましの言葉が書かれていました。子供たちにとって、何よりの励みになったことと思います。御協力、ありがとうございました。

今後も引き続き家庭学習にしっかり取り組めるよう、保護者の皆様の声掛けをお願いいたします。学校でも家庭学習の内容を考えながら指導していきたいと思っております。

☆ 親子でいっしょに読んだり、一文ずつ交代で読んだりしてみましょう。

「わたしと ^{ことり}小鳥と ^{すずと}すずと」

^{かねこ}金子 ^{みすず}みすず

わたしが ^{りょうて}両手をひろげても、
^{そら}お空は ちっとも とべないが、
とべる ^{ことり}小鳥は わたしのように、
じべたをはやくは ^{はし}走れない。



わたしがからだを ゆすっても、
きれいな ^{おと}音は でないけど、

あの ^な鳴るすずは わたしのように、
たくさんのうたは ^し知らないよ。

すずと、^{ことり}小鳥と、それからわたし、
みんなちがって、みんないい。

